

## 妊娠・分娩回数のかぞえかたについて

会員 各位

刊行・編集委員会  
委員長 早川昌弘  
副委員長 亀井良政

妊娠・分娩回数のかぞえかたについて、2018年（平成30年）1月1日以降、以下の表記に統一することが、日本産科婦人科学会から周知されております。

本会の機関誌への投稿時や学会発表時等にも、下記表記で統一していただきますようお願い申し上げます。

### 1) 妊娠回数のかぞえかた

現在の妊娠を、妊娠回数に算入する。

（「〇妊〇産」と表現し、「経」の文字を使用しない、または、「GOPO」と表現する。）

### 2) 分娩回数のかぞえかた

妊娠満22週に達した後に娩出したものを分娩回数に算入する。

（周産期登録データベースへの入力については、分娩後に入力する場合であっても、当該分娩を回数に加えない。）

### 3) 多胎における妊娠・分娩回数のかぞえかた

多胎は、何人の児が生まれようとも、それらが多胎妊娠であれば、妊娠回数は「1」、分娩回数も「1」である。